

プレスリリース

特集陳列 猫

11月7日(火)～12月6日(水)本館特別1室

猫は古くから馴染み深い動物でした。その造形には寓意や象徴も込められています。今回は、22件の作品を通して日本の絵画に表された猫の図像を読み解き、猫と人とのかかわりの一端を探ります。猫たちの豊かな世界をお楽しみください。



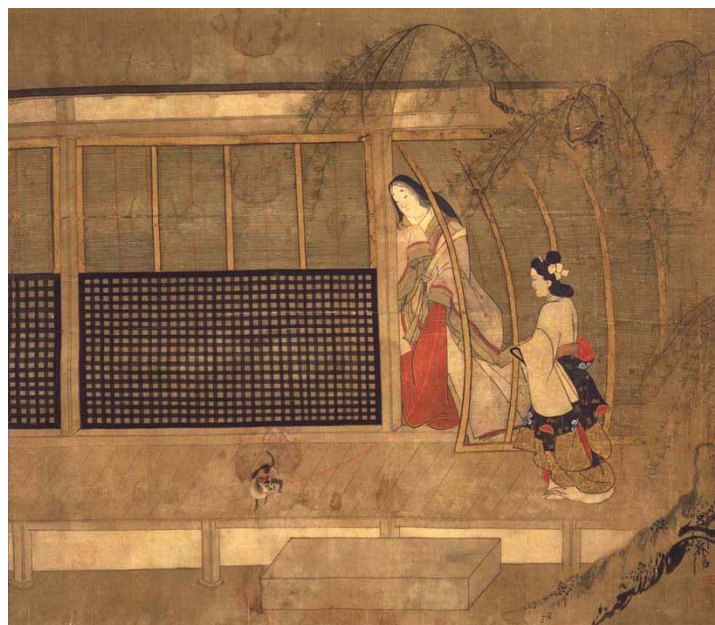
鼠、猫と遊ぶ娘と子供 鈴木春信筆 江戸時代・18c
生活の中の身近な動物として描かれた猫



猫のすばみ 歌川国芳筆 江戸時代・19c
猫の持つ妖気を表現した擬人化された猫



重美 炬燵の娘と猫 歌川国政筆
江戸時代・19c



女三宮図 宮川春信筆 江戸時代・18c
源氏物語・女三宮の見立てを表現する小道具としての猫

～お問い合わせは東京国立博物館広報室まで～
03-3822-1302(直通) 03-3822-1306(fax)
東京国立博物館ホームページ
<http://www.tnm.jp/>